

「比例を軸に」「中国は一つ」で比例目標525000に正面から挑戦し、何としても大平議席の奪還を。

中国ブロック交流ニュース

発行／日本共産党国会議員団中国ブロック事務所

〒703-8288 岡山市中区赤坂本町 1-31 2020/8/24 NO. 53

TEL086-273-7747 FAX086-272-7108 Email jcp-chu@mx36.tiki.ne.jp

育鵬社教科書 呉市教委が不採択

大平さん 2016年衆院文科委員会で不公正な制定作業を追及



広島県呉市教育委員会は21日、来年度から市立中学で使用する教科書に関して、日本の侵略戦争を正当化する育鵬社の歴史・公民の教科書を不採択にしました。広島県内で育鵬社の教科書を使用していたのは呉市だけでした。この結果は、公正で適正な当たり前の採択を求める多くの市民の運動が実ったものです。

この問題では、大平喜信氏が2016年3月の衆院文科委員会で「育鵬社の教科書選定時に

使われた研究資料に1000カ所以上の誤りがあった。恣意的で不公正な選定作業が行われたのではないか」「このままでは教科書採択の信頼も揺らぐ」と大臣の姿勢を正しています。(写真は、大平喜信国会通信)

大平さん 隠岐の島4町で懇談、宣伝、集い

ブロックいっせい宣伝 大平さんは隠岐の島町で4カ所

8月20・21日の2日間、大平喜信前衆議院議員は隠岐の島に渡り、知夫村、海士町、西の島町、隠岐の島町の4町村を訪ね、町長、森林組合、農協などから国への要望を聞き懇談しました。(写真上段左は森林組合、右は西ノ島町の升谷健町長との懇談)

また、ブロックいっせい宣伝日の21日には隠岐の島町で村上みさろう党町議とともに4カ所街頭から宣伝、(写真下段左)、

さらに「つどい」が開かれ、大平さんが縦横に共産党の役割を語りました。(写真下段右)

2日間の行動を終えて、大平さんは「離島ならではの困難に加えコロナや災害の被害や不安が重なり、国としての特別の支援が必要である」と語っています。この二日間の行動には、岩田剛島根県東部地区委員長が同行しています。

